克全身麻酔下に気管支フィヤーバーを挿入し、左上葉支入口部に突出した腫瘍先端部をスネアカットで切断し、術中迅速病理診断で過誤診の診断、内視鏡切除を完全切除を行う。さらに深部の腫瘍を切除するため硬性気管支鏡を挿入し腫瘍を順次スネアカットした（計3回）。腫瘍の業部分はB1B2分岐部に位置しており発熱と呼吸が到達できなかったため、気管支フィヤーバースプーンに変更しストーク根部を気管支側部に切除し切断した。【結論】切除が気管支内腔発生した過誤診を外科的切除により再発視野下に切除し、無気腫症に改善した。長期的には局所再発の懸念はあるが、再発切除でできた例も考慮。症例を示説する。

5. 乳癌気管内転移の1例

津村真直, 田中智樹, 丸田佐代

癌患者に右乳癌に対して手術を行われ、術後気腫、気腫転移、肝転移に対して治療を受けていた。2002年5月より嘔吐の増悪、血痰を自覚していた。

6. 喘息性気道閉塞による一側完全無気腎症に対してマイクロ波気管支鏡下腫瘍凝固術により葉以下の含気を回復した1例の検討

杉本幸弘, 千葉博, 藤井信一, 内村明光（熊本大学胸腔内科）

一侧完全無気腎症のためかつては発熱を伴う喘息性気道閉塞1例に対して気管支鏡下にマイクロ波による腫瘍凝固術を行った。

7. 化学療法抵抗性の転移性肺腺糧リンパ節気管内浸潤に対し放射線療法+YAGレーザー療法で著効した1例

今井

化学療法抵抗性の転移性肺腺糧リンパ節気管内浸潤で治療を行ったが、再発を認め、放射線療法を行ったが、YAGレーザー療法で著効した。

8. 内視鏡下切除術と放射線療法が著効した気管癌の1例

後藤義崇, 松本志行, 山下, 藤野代, 永安

内視鏡下切除術が著効した気管癌の1例を報告する。

9. Y字ステントを挿入した気管原発腺様癌の治療1例

田代将士, 山口博, 早田宏, 田中伸夫, 中村洋一, 河野茂, 松本志行, 山崎孝司, 田川勇, 永安

Y字ステントを挿入した気管原発腺様癌の治療について報告する。